

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メール kariyac@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 太田 宗一郎
幹事 杉浦 文雄
会報委員長 小川 耕示

2010 ~ 2011年度 国際ロータリー Ray Klinginsmith (レイ・クリンギンズミス) 会長テーマ

Building Communities Bridging Continents 地域を育み、大陸をつなぐ

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2709回例会プログラム

[当年度=28回目；当月=4週目]

2011年（平成23年）2月28日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉
- 12:28 1. チャイム
- 12:30 2. 点鐘……〈会長〉
3. 開会宣言
4. ロータリーソング斉唱……日も風も星も
5. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
6. 食事
- 12:45 7. 会長挨拶並びに会長報告
8. 幹事報告
9. 出席報告
10. 委員会報告
11. ニコニコボックス報告
12. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(3/7) ……創立記念例会
講師 市原雅楽会 様
(紹介者 水越 彌生 会員)
- (3/14) ……
卓話 「私のロータリー感」
講師 前田 孝司 会員
- 13:00 13. 本日のプログラム
卓話 「刈谷 RC の57年を振り返って」
講師 内藤 耕造 会員
14. 謝辞
15. 点鐘……〈会長〉
16. 閉会宣言
- 13:30 17. 散会

ゲ ス ト

(株)だるま 執行役管理本部長 佐藤 厚弘 様

出 席

会員総数 89名 出席免除 25名
出席義務者+免除者の内例会出席者 80名
欠席 7名 出席率 91.25%
前々回 (2/12) の修正出席率 100%

会 長 報 告

1) ベネファクター



岡本巧 会員

2) 地区出向者の委嘱



野村紀代彦・水越彌生 会員

幹事報告

1) 本日例会終了後理事会を開催致しますので関係の皆さんよろしくお願い致します。

委員会報告

●雑誌委員会

1) 『ロータリーの友』3月号の記事を紹介させていただきます。RI会長の3月号のメッセージは、“簡潔であれ”です。特集は識字率向上月間、世界ローターアクト週間です。また、The Rotarianより、次年度RI会長カルヤン・バネルジー氏の記事が紹介されています。

会長あいさつ

大地震－2

太田宗一郎



昨日の朝早く飛騨を震源地として震度4程度の地震が発生しこの辺りでもしばらくの間揺れておりました。その後も何度か余震がありました。その余震は身体には感ずることがありませんでしたが地震で揺れているときは気持ちのいいものではありません。

せん。

2月の22日現地時間の12時50分ごろにニュージーランドの南島のクライストチャーチの近くにおいて直下型の震度6を超えるような大きな地震が発生し、いまだに余震が続いております。

そして多くの方々が被害に遭われお亡くなりになりました。亡くなられた方々に対し哀悼の意を表したいと思います。

普段世界で発生している大地震の報道においては新聞を見ても、テレビを見ても他人事のように報道を見てしまいましたが、今回の地震において、刈谷市内の私の知人が、学校からの短期留学でニュージーランドに行っており大地震に遭遇致しました。幸いにも早い時期に本人の安全が確認され安堵しておりましたが、聞くとところによると短期留学の仲間のホームステイ先の家が壊れたりホームステイ先の家族や親戚で連絡が取れない方があるなど大変混乱しているようです。

富山の外語学校の先生を含め23人の方々全員が無事救助されることを願っております。しかし学校のあった建物が崩壊しており犠牲者が発生しております。果たして日本人の犠牲者がどの程度なのか心配です。1人でも多くの方が助かってほしいと願っております。

1月24日の例会で地震についてお話致しましたが、阪神淡路大震災についてはもう随分前になり冷静に見られるようになっておりますが、今回のニュージーランドの地震については、最初は南半球の遠い所の地震としてみておりましたが、身近にその体験をされた方がみえたり、

多くの日本人が語学研修などで訪れていることによって、世界がグローバル化していることに驚き、又遠い所の事でも身近な事としてとらえなければならぬことを感じました。そして再度地震の怖さを知りました。私たちも海外旅行をしたときに何時地震にあうかわかりません。また地震に限らずどのような災害に遭うか判りません。

いずれに致しましても、防災の準備を再度確認しなければと思いました。果たして地震に対する備えだけでよいのでしょうか。津波の心配はありませんか？水害の心配はありませんか？再度いろいろな災害を想定して準備をしておく必要があると思います。

卓話

「刈谷ロータリークラブの57年を振り返って」

1993年～1994年 41代会長

1999年～2000年 地区幹事

内藤 耕造 会員



刈谷RCの57年を振り返っていたく機会になればと考えお話をさせていただきます。時間に限りがありますので周年記念事業、IM、新クラブの創立等、特別な事業について説明させていただきます。

初代会長 石田退三

1954年(昭和29年)3月8日 24名会員 創立総会(刈谷商工会議所)

全国118番目のRC愛知県8番目RCとして誕生、認証状伝達式10月23日(刈谷商業家庭高等学校)

特別代表 盛田秀平(名古屋RC) 特別代表補佐 荒川長太郎(名古屋RC)

5代会長 稲葉恒三郎

5周年記念事業 刈谷駅時計塔 RCベンチ寄贈

5周年記念誌発行

10代会長 大島鈴松

10周年記念事業実行委員長 林虎雄

10周年記念事業 交通安全奉仕白バイ4台警察署に寄贈、優良新聞配達少年表彰、10周年記念式典 日本電装厚生ホール 10周年記念誌発行

15代会長 神谷広井

15周年記念実行委員長 林虎雄

15周年記念事業 ロータリー文庫寄贈、人命救助表彰基金贈呈、交通遺児の奨学金基金贈呈、警察友の会設立準備金寄贈、刈谷南クラブ創立、特別代表 林虎雄、刈谷南RC認証状伝達式

20代会長 三浦博

20周年記念実行委員長 岩岡次郎、20周年記念事業中、小学校教育基金贈呈、緑化推進の一環として日高公園にロータリーの森植樹、苗木の寄贈、20周年記念式典 刈谷市民会館 20周年記念誌発行、1000回記念例会

石田退三名誉会長卓話

25代会長 伊藤義勝

25周年記念事業 都市美化運動の推進、刈谷市530運動推進協議会の設立、刈谷市の史跡・旧跡の標柱を立てその保存をはかる。25周年記念式典 刈谷商工会議所 25周年記念誌発行 三河第二分区新入会員合同研修会 日本生命ビル

30代会長 水越勝

30周年記念実行委員長 三浦博 30周年記念事業 国際友好の推進、市内史跡の保存「文禮館」跡に石柱除幕、30周年記念式典 刈谷商工会議所 30周年記念誌の発行

35代会長 野村重彦

35年間に亘り他クラブからいただいたバナー整備、交換学生派遣による国際友好の推進、35周年記念誌の発行 地区大会のホスト 地区大会実行委員長 太田一造 副委員長 鈴木孝平 実行幹事 市川裕士 刈谷市体育館 参加者2200名

40代会長 堀正剛

40周年記念事業実行委員長 井田稔 40周年記念事業 鎌倉街道の伝承地に石碑の建立、中嶋秋挙の曙庵跡に石碑の建立、40周年記念例会の挙行 40周年記念誌の発行

45代会長 石原鈞

45周年記念例会の挙行 45周年記念誌の発行、地区ガバナーに野村重彦会員を推挙、45周年記念事業にかえて全面協力を行う 実行委員長 堀正剛

50代会長 加藤恒治

創立50周年記念事業実行委員長 鈴木孝平 創立50周年記念式典挙行 刈谷産業振興センター 50周年記念誌発行 50周年記念事業 カナダを代表とする木 センペルセユイアの植樹、ユニセフにアフガニスタン学校修復基金の拠出、社会福祉法人観寿々会に大型テレビ、カラオケセット、NPO 法人パンドラの会に業務用大型オープンの寄贈、ロータリー財団米山記念奨学会、ポリオ撲滅募金への寄付、フィリピンドリアンシティ（ダバオ）RC ニームツリープロジェクトへの資金援助（WCS） 創立50周年記念講演会を日本ユニセフ協会大使のアグネス・チャンさんを講師に開催

55代会長 塚本幸夫

創立55周年記念例会 長島温泉・ホテル花水木 創立55周年社会奉仕事業 ミニ合図灯 パトロール拍子木の寄贈 実行委員長 神谷光義 55周年記念誌発行



国際ロータリー加盟50周年記念状



認 証 状

第 9 回 理 事 会

- I 会長挨拶 〈会 長〉
- II 議 題
 - 1. 3・4月のプログラム（案）について
 - 〈クラブ奉仕委員長〉
 - 〈プログラム委員長〉

2. 新入会員について

〈幹 事〉

3. 退会会員について

〈幹 事〉

4. スペシャル オリンピックス (SO) について

〈社会奉仕委員長〉

5. その他

- ・学校訪問コンサート報告